## 令和7年度 学校評価書(共通) 前期

校名 宇和島市立吉田中学校

#### 自己評価書

教育目標 心たくましく、地域と共に歩む生徒の育成 ~地域と共に「我が町 吉田」の明るい未来を目指して~

基本方針「生徒、保護者、地域住民、教職員が一体となり、愛され、信頼される学校づくりを目指す。

- 1 新しい時代に求められる資質・能力を身に付けた生徒の育成を目指す。
- 本年度 2 家庭・地域との連携の深化による、愛され、信頼される学校づくりを目指す。 重点目標 3 知・徳・体のバランスがとれた「たくましく生きるカ」を育む学校づくりを目指す
- - 4 全教職員の高い志と実践的指導力に基づいた、教育愛にあふれた学校づくりを目指す。

評価項目			評価の観点	評価資料	評価	評価
	1	全国学力・学習状況調査 及び市標準学力調査の活用	各調査の分析結果を基に、「身に付けさせたいカ(学習の目	<ul><li>分析資料の作成</li></ul>		後期のみ
			標)」の明確化を図り、組織的に推進することができた。	・具体的な対策の実施		
	2	授業改善	主体的・対話的で深い学びの実現に向け、授業モデ	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α	А
			ル「N見方・考え方を変える」を視点に授業改善に努め	・保護者アンケート	Α	
			た。	・児童生徒アンケート	Α	
			   ねらいを明確にした分かる授業を行った。	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α	А
			はらい。と明確にことがから技术を行うた。	・児童生徒アンケート	Α	
			一人1台端末(iPad)やEILS(コンテンツバンク等)の活	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α	А
確かな学			用により、個別最適な学びを推進したり学習内容の定	・保護者アンケート	C	
			着を図ったりした。	・児童生徒アンケート	Α	
	3	家庭学習の充実		<ul><li>教師アンケート</li></ul>	С	С
			- 家庭との協働により、授業と連動させた家庭学習の充 実に努めた。	・保護者アンケート	O	
'n			X12310728	・児童生徒アンケート	В	
の定着と向上	4	読書活動の充実	きまにもより思える金のおうようしこれを知るませ	・教師アンケート	O	
			読書に対する関心や意欲が高まるような取組や声掛けを積極的に行った。	・保護者アンケート	D	С
			TO THE PRINCIPLE OF THE	・児童生徒アンケート	С	
	5	ふるさと学習及び ESDの推進	社会や地域の課題解決や活性化に向けた活動及び	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α	
			調べ学習等を通して、地域に対する誇り・愛着の醸成や、持続可能な社会を創造しようとする <mark>児童生徒の</mark> 育	・保護者アンケート	Α	Α
			成に努めた。	・児童生徒アンケート	В	

#### (成果と課題)

- -人1台端末を積極的に活用している。このことが生徒の学習意欲の向上と学習内容の定着につながった  $\bigcirc$
- 数学科では、全学級で少人数指導を行っている。一人一人の学習状況をより深く把握し、対応することができた。○ 家庭学習と読書活動について、学校内では様々な取組を行っているが、家庭との協働という点では不十分であった。
- 豪雨災害復興祈念行事を通して、地域のよさを感じたり地域のために何かしたいと思ったりする生徒が増えた。

# (改善策等)

〇 家庭学習と読書活動について、生徒会活動とも連携しながら、それらの意義を積極的に啓発していきたい。また、保護 者に対し、学校での様子を発信するとともに、家庭においても学習や読書に取り組める環境づくりをお願いしたい。

-T (T							
評価項目		評価小項目	評価の観点	評価資料	評価	評価	
	1	規範意識の向上	担你在她大言让了上上 6 4 3 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α		
			規範意識を高めるための共通理解、共通実践に努  め、児童生徒の行動規範が高まってきた。	・保護者アンケート	Α	А	
			のために主工体の自動がに起からなってこと。	・児童生徒アンケート	Α		
	2	同会 (り) 児童生徒の 不 健全育成 整値 い 日ご	児童生徒に寄り添った対応を行うとともに、児童生徒	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α		
			士の人間関係づくりや仲間意識に支えられた集団づ	・保護者アンケート	Α	А	
			[くりの推進に努めた。	・児童生徒アンケート	Α		
			了然什么去除除!! !! !! !! !! !! !! !! !! !! !! !! !! !	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α	А	
			不登校の未然防止や状況改善に向けて、校内体制の  整備と早期対応に努め、チームとして取り組んだ。	・保護者アンケート	Α		
				・児童生徒アンケート	Α		
			いじめの未然防止、早期発見に努めるとともに、迅速	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α	А	
生徒			且つ適切な初期対応や組織的な対応等により、いじめ	・保護者アンケート	Α		
			の早期解決に努めた。	・児童生徒アンケート	Α		
指	3	関係機関との連携	スクールソーシャルワーカ―、スクールカウンセラー、	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α		
導			ども支援教室わかたけ等の積極的な活用を心掛け	・保護者アンケート	O	В	
の充実			た。	・児童生徒アンケート	Α		
	4		自己肯定感を涵養する取組の工夫・改善を具体的に	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	В		
			行った(自分にはいいところがある)。	・児童生徒アンケート	С	С	
			自己有用感(人の役に立っている)や達成感を醸成す	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	В		
			る取組により、子どもの意識に変化が見られた。	・児童生徒アンケート	С		
	1 / <del>   </del>	日 1~5田 日石 /					

### (成果と課題)

- 学年部会や指導部会で教職員間の情報共有を図り、組織的に対応することができた。
- サポート・ルームの開設により、学校生活に不安を感じる生徒が安心して学習や活動に取り組むことができた。○ 外部関係機関を交えてのケース会議を開き、配慮を要する生徒や保護者への対応を協議し、対応することができた。
- 様々な活動を通して、自己肯定感や自己有用感の高い生徒が増えた。(自己肯定感74.5%、自己有用感69.5%)

## (改善策等)

- 〇 今後も、教職員間の情報共有を図るとともに、外部関係機関との連携に努め、組織的な対応に努めたい。
- 生徒一人一人が自分の得意分野を生かして活躍できる場を設定し、自己肯定感や自己有用感を高めたい。

評価項目	評価小項目		評価の観点	評価資料	評価	評価
働き方改革	1		時間外勤務が月80時間を超える教職員ゼロを目指 し、校内で設定した業務改善施策を基に、組織的な働き 方改革に努めた。	・教師アンケート	С	С
				・「出勤・退庁調査」の分析と活用	С	
	2	働きやすい 環境づくり	「何でも相談し合える雰囲気づくり」「経験の浅い教職員を皆で支える雰囲気づくり」など、温かく働きやすい職場づくりに努めた。(枠を移動しました。)	・教師アンケート	A	А
			休業日の設定を含めた計画的な課外活動や部活動等 の適切な運営がなされた。	・教師アンケート	A	А
	3	他の教職員の サポート体制の充実	教職員同士が仕事を手助けしたり、スクールサポート スタッフ、地域人材などを積極的に活用したりして、職場 の仕事のサポート体制が充実した。	・教師アンケート	Α	А

#### (成果と課題)

- 〇 半数の教職員が、時間外勤務月80時間を超えている。
- 教育課程の見直しや校時の工夫により、時間的なゆとりを生むことができた。
- 教育活動支援員等との打合せや情報共有の時間が必要であるが、その時間が十分に取れていない。 部活動指導員や外部指導者の活用により、部活動顧問の負担は軽減されている。
- 学校補助員と学校用務員が環境整備(破損物の修繕・植物の世話等)を率先して行い、大変助かっている。

- 管理職、各主任の立場にある者から率先して意識改革に努め、働きやすく働きがいのある環境を作っていきたい。 部活動指導員や外部指導者の確保に努め、まずは休日の指導を外部人材に任せられる環境を作っていきたい。

評価項目	評価小項目		評価の観点	評価資料	評価	評価
地域との連	1		全教職員に対して、学校運営協議会の役割・目的の 周知徹底に努めた(校内体制)。	・教師アンケート	Α	
			学校運営協議会・地域学校協働活動の活性化(地域・	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α	А
			保護者へ)を図り、 <mark>熟議等の結果を基</mark> に、地域の力を学	・保護者アンケート	A	
			校運営に生かすよう努めた。	<ul><li>地域アンケート</li></ul>		
	2	情報発信	字皮ややはに対して 教女活動に関する様報を 立事	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	В	
			家庭や地域に対して、教育活動に関する情報を、文書 やホームページ等で積極的に発信した。	・保護者アンケート	Α	В
			THE PROPERTY OF THE PROPERTY O	・地域アンケート	Α	
	3	③ 来校·相談体制	来客・電話対応を丁寧に行い、保護者や地域の方々	<ul><li>教師アンケート</li></ul>	Α	А
			D声をしっかりと聞くことで、来校しやすく、相談できやす	・保護者アンケート	Α	
			い体制・雰囲気づくりに努めた。	・地域アンケート	Α	

# 携 (成果と課題)

- 小中合同で学校運営協議会を開催し、共通テーマで熟議を行った。地域の声と力を生かそうとの気運が高まった。

## (改善策等)

- 〇 今後も、学校運営協議会やPTA活動の充実を図り、家庭や地域との連携強化に努めたい。
- ホームページの更新について、担当者の業務分担を明確にし、適切に発信していきたい。

<評価基準> A 目標を達成 B 8割以上達成 C 6割以上達成 D 6割未満